



建設ミライフオーラム2021 春

地域建設業が利益を上げ、 生き残るために必要なこと

～DX時代の建設のあり方と「CIM」「ICT」の有効活用策～



【開催趣旨】

自然災害が頻発する中、地域建設業の役割はますます大きくなっています。しかしながら、地域建設業の現状は、人口減少や高齢化の進展により担い手不足が深刻な問題となっており、次世代を担う人材の確保・育成が急務となっています。業界への入職促進に向けては、現場の生産性向上に向けてi-Constructionをはじめ最新技術の活用などもより一層強く求められる状況となっています。

本フォーラムでは、地域建設業が今後も継続して発展し社会的使命を果たしていけるよう、新時代に対応した「今後の地域建設業のあり方」について、専門家の意見や具体的な技術・事例を通じて、紹介します。

国土交通省がi-Constructionをスタートさせてから今年で5年。地方建設業を中心にユニークな取り組みを通じて生産性や品質、安全性の向上で成果を上げている事例なども見られる中、そうした地方建設業の具体的な取り組みや、最新ICT技術を活用した現場施工事例、土木建設分野における必要なプロセスを3次元データで共有化する「CIM」について、最新情報をお届けします。



無料

5月19日

日(水曜日)

- 開催日時/2021年5月19日(水曜日)
- 時間/13時00分～17時15分(予定) ※受付開始:12時20分～
- 受講方法/オンラインセミナー
- 聴講料/無料(※1)
- 継続学習制度:CPDS認定オンラインセミナー
(3～4ユニット/形態コード101-1)申請予定
- 定員/100人
- 主催/新建新聞社
- 後援/一般社団法人全国建設業協会一ほか

【継続学習制度について(※1)】

本セミナーは、CPDS認定オンラインセミナーとなります。学習履歴申請は主催者が代行します。CPDS学習履歴の代行申請を希望される方は別途、参加費として2,200円(税込み)をいただきます。CPDSの形態コード101-1(※インターネット学習・形態コード403とはなりません)。学習履歴希望者は1人1台のパソコンで受講をお願いします。なお、本セミナーに関しては「建設コンサルタンツ協会CPD」および「測量継続教育CPD」の認定講習ではありません。ご了承ください。



新建新聞社とは

新建新聞社は長野県長野市に本社を置く、創業70年を超える「インフラメディア」企業です。国土交通省建設専門紙記者会などに加盟。自らも地域に生きる中小企業である企業市民としての目線と当事者意識をベースに、「建設」「住宅」「危機管理」という地域のインフラに関わる分野で専門メディアを発刊しています。建設分野においては、長野県内で新聞メディア(業界情報紙・日刊工事情報紙)やウェブでの情報提供サービス、セミナーなどを通じて、建設業界に関わる様々な情報を発信。地域建設業の応援紙として活動しております。

講演プログラムの詳細は裏面を参照ください!

建設ミライフォーラム2021 春

プログラム

地域建設業が利益を上げ、生き残るために必要なこと



■講演(60分)

DX時代の建設のあり方を考える

～建設のデジタル化とリーンマネジメント～

講師:立命館大学理工学部環境都市工学科 教授/建山 和由氏

i-Construction がスタートしてまもなく 5 年を迎える。その施策の柱の一つである ICT もある程度は普及したが、国があらゆる場面でデジタル化を進めようとしている流れの中では、さらなる普及が求められる。そこで、トヨタ生産方式をベースとするリーンマネジメントの考え方を導入することにより、建設の次の段階の改革をはかりようとする取り組みが動き出している。講演では、i-Construction の到達点とさらなる建設改革の必要性、それを実現するための手段としてのリーンマネジメントの導入について紹介する。



■講演(60分)

土量100m³の現場でも利益を出すICT活用術

講師:株式会社正治組 土木部 部長/大矢 洋平氏

ICTの活用が国交省主体に進んでいるが、小規模な現場での導入は、利益確保、効率化、人材育成などが課題となり立ち遅れている現状。レーザー測器、ドローン、ICT建機、ソフトなど、数多のICT技術を使いこなし、小規模な現場でも利益を出す秘訣とは。現場実例や多くの経験から気づきを得たICT技術活用のポイントを解説する。



■講演(60分)

原則BIM/CIM への備え

講師:一般社団法人 Civilユーザ会 代表理事/藤澤 泰雄氏

国土交通省では、2023年度までにBIM/CIMを原則適用するとしている。BIM/CIMの基礎的な考え方、実際の設計での活用状況やこれから何を備え、どのように進めていくべきかについて説明する。

[開催事務局]

新建新聞社 建設メディア事業部 営業企画課 セミナー事務
TEL 026-234-1118 FAX 026-235-8386
Mail:seminar@shinkenpress.co.jp 担当/林部、竹花、伊藤

お申込みは Web サイトから

新建新聞社 セミナー

検索

ケータイ、
スマホから

